

活動名：あづま U-12 ガールズフットサルサッカーフェスティバル2015

日程：平成27年2月7日（土）～2月8日（日）

会場：あづま総合体育館

参加：Gクラス 6名

帯同：小松コーチ、（貝和スタッフ）

報告：小松コーチ

結果：Bブロック2位（12チーム参加）

今年もまたあづまガールズフットサル大会の季節がやって来ました。

この「あづまガールズフットサルフェス」は、設楽コーチの職場である「あづま総合運動公園」がガールズのサッカー、フットサルの交流と底辺の拡大を目的に毎年開催している大会です。

私達ガールズクラスは、夏海ちゃん、紬ちゃん、未空ちゃんの5年生3名と、ほのかちゃん、綾乃ちゃん、そしてガールズキャプテン、ももちゃんの6年生3名、総勢6名で1年間この大会に向けて月曜日の特別練習会とガールズ単枠での練習、他学年との合同練習を経て大会へ挑みました。

しかし、女性のサッカー事情としては、昨今メディアでは、なでしこ日本代表がワールドカップで世界1になったり、リーグがきちんと環境整備され世界へ羽ばたく選手も出て来ていますが、まだまだ底辺の拡大と言った部分では陽があたり、ここからのアプローチが課題であることも確かです。

さて、そんなことであづまガールズフットサルに挑みました。

開催初日我がアールガールズキャプテン渡辺ももちゃんの選手宣誓で大会の幕が切って落とされました。

この選手宣誓は私が聞いた宣誓の中でも非常に良かったです。

思わずこんなところでも選手の成長を感じさせてもらい、いきなりの涙、涙、涙でした。本当にいいものを見せて頂きました。

余談ですが設楽コーチ職場でもこの選手宣誓は高い評価を頂きました。

スポーツは人ありきですから人間性が出てしまいます。選手宣誓が人に響くことは素晴らしい、たいしたものですね。

ここからはチームについて触れていこうと思います。

このチーム、一言で言えば仲が良いと言うことが言えます。

しかも、そんなそこらの友達ではありません。時にはキッチリチーム連帯感があり、何をするのも一緒、いろいろな宿泊を伴う大会や合宿でも 1 つのベットや布団に数名が重なり合ってご就寝なんて当たり前、試合合間のミーティングや休憩ランチなどでも肩と肩を寄せ合って身動きが取れないぐらい一緒に居ます。

さすがの私をもっと広いところあるよと言っても何処吹く風、こんなアーレガールズを保護者の方々も優しく包み込んでくれて居た大会でした。

間違っただけじゃないのが選手全員が全員同じ学校ではありません。

何かのタイミングでこんなにも素晴らしい仲間との楽しい時間があること、信じられる仲間との勝ち負けを超えた楽しい戦いを忘れないでほしいと思っています。

こんな素晴らしい連帯距離感を持った選手達です。試合によっては先取点を入れていよいよアーレペース、試合を支配し始めようとした時です。あまりの連帯距離感の良さから勝利モードが選手全員にうまれてしまい対戦相手が試合を振り出しに戻し勝ち越しまでしてしまいました。

勝負事ですからこんな試合もあります。

ここでアーレガールズ、本物の友達連帯距離感、誰がどうの？という文句や悪口なんて絶対、絶対出ません。いつも通り友を信じ敬い黙々と戦い始めました。脚なんか止まるはずはありません。あきらめるなんて言葉があるはずがありません。

今持っているすべてをかけたの戦いですからこれには保護者の方々も満足でしょう。

私自身大変感心させられました。

ひとつの勝負事の勝利、勝ち負け、と言う男性的な部分の戦いではなく一言で勝ち負けにこだわらないと言った表現ではなく、スポーツの楽しさ、サッカーフットサルの面白さ、仲間をより以上感じるこの仲間と言った敬いや大切さ、こんな気持ちをベースに戦って来ていたと思います。

なので、すべての試合に楽しさ面白さ女性らしい友がありこの気持ちはどんな戦いでも持ち続けてくれていました。ありがたい話です。

ですから相手チームが完全に勝ちきった試合ですら止まることないアーレガールズに何回も何回も得点板を確認すると言うどっちが勝利チームかわからなくなるということも数回ありました。

こんな気持ちでの土湯温泉宿泊ですから私の説明なんて入りませんね。

もちろん女子会開催、最高の思い出になったと思います。

2日目には下部リーグ（Bブロック）に落ちましたが、負けなしの戦い、最後まで選手達の笑顔、ももちゃんの2日間のキーパーそして最終試合ゲームを読んでのアタック、紬ちゃん未空ちゃんのゴール、ほのかちゃん足の皮が剥けてもあきらめず戦いチームを引っ張る指示、綾乃ちゃんのゲーム読んだパスカットからアタックゴール、など様々なヘコタれない戦いが思い出され夢のような楽しい時間でした。

結果的言えば2日目は負けなしで終われたこと選手のまとまりの良さやポテンシャルの高さが伺えると思います。

この大会を終えていよいよ来年向かって始動と言うタイミングですが、まずは底辺拡大、現在3名のガールズを今年同様の6名にしなければなりません。

また今年同様この仲の良さあきらめない気持ちを引き継がなくてはなりません。

保護者の方々御理解と御支援よろしくお願い致します。

また、この素晴らしい環境での大会開催本当にありがとうございます。

来年も今年同様たくさんの楽しさ面白さを武器にこの大会に参加したいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

最後になりましたが保護者の方々の陰に日向にあつての選手達です。本当にいろいろありがとうございました。

私自身至らなく多々ご迷惑をおかけしたと思いますが選手達の笑顔と喜びが1番の支えです。

どうぞこれからもよろしくお願い致します。

6年生、ももちゃん、ほのかちゃん、綾乃ちゃん、本当にご苦勞様でした。

ありがとう。楽しい戦いでした。

最高の思い出が出来たことでしょう。

ここで培ったさまざまな気持ちを忘れず、これからも何にでもチャレンジしてください。可能性を広げて時にはくじけたり、時には納得出来ないこともあるでしょう。それすらも今回のガールズは超えて戦っていました。これからもあきらめず戦ってください。応援しています。

ありがとうございました。

小松 大輔





